

Panasonic
PC ソフトウェア WV-ASM20
V5.12 版 リリースノート

目次

[変更履歴](#)
[ダウンロードファイルについて](#)

変更履歴

Ver V5.12

<改善項目>

- シーケンス実行中、まれに黒画となる場合がある件の修正を行なった。
- ライブモニターにて画像受信エラーが発生すると、ポップアップ表示における発生時刻が GMT 時刻として表記されてしまう件の修正を行なった。

Ver V5.11

<改善項目>

- Win8.1、Win10、の OS 環境であるにもかかわらず 4K カメラ使用時に QSV を使用できない場合がある件の修正を行なった。
- カメラの音声設定で認証を ON に設定している場合に WV-ASM20 から音声送話できない件の修正を行なった。(ActiveX バージョン: Ver. 2.16.4.0)
- 社名表記を“Panasonic System Networks Co., Ltd.”から“Panasonic Corporation”へ変更を行なった。

Ver V5.10

<機能追加>

- Windows10 メジャーアップデート時に、ライセンス情報の継承をできるよう改善した。

<改善項目>

- グループ表示を切替えた場合、カメラタイトルの表示が遅くなる場合がある件の修正を行なった。
- グループ表示切替時、映像取得方式が「カメラ」の場合、グループ表示切替が遅くなる場合がある件の修正を行なった。(V5.00 のみで発生)
- 映像表示形式が「拡大縮小」時に、PTZ カメラにてドラッグ & ズームを行った場合、カメラの位置がずれる件の修正を行なった。(V5.00 のみで発生)

Ver V5.00

<機能追加>

- 画面分割レイアウト(3/6/7/10/13 画面分割)を追加した。
- 運用ソフトウェアのウインドウサイズをリサイズすることを可能とした。(最小サイズは従来サイズ)
- 以下のカメラに対応した。
 - ・WV-SFV(N)110,130
- マイクを登録しているレコーダーを追加すると、「音声」の設定を自動的に「ON」に切り換えるようにした。
- 画像表示方法に「アスペクト比(type 2)」を追加した。(画像のアスペクト比を維持します。映像表示エリアの割付方法を見直した機能改善版です。映像をより大きいサイズで表示できますが、CPU の負荷が上がります)

- バージョンアップツールに対応した。

<改善項目>

- OSD が再描画されない件の修正を行なった。

Ver V4.10

<機能追加>

- Windows10 をサポートOS対象に追加した。
- OS 毎に SQL Server 2005/SQL Server 2012 を分けて使用していたが、「SQL Server 2012」一本化へ変更を行なった。
★ご注意:このことに伴い、本バージョンへのバージョンアップ手順に注意が必要となっています。詳細は、ファームウェア「asm20_410J.zip」に同梱されている「【重要】ASM20_V4.10 バージョンアップ手順 rev1.pdf」を参照願います。
- 新カメラに対応した。(SFV311A,SFN311A,SFN310AJ,SPN311A,SPN310AV,SPN531A,SPW311AL)

Ver V4.00

<機能追加>

- 4K、2K カメラに対応:「新たに 4000×3000、3840×2160 の解像度に対応した」
- 新カメラに対応した。(新5シリーズ:SW397 シリーズ、SC387)
- インストール時に SNP、MMCSS 無効化設定を自動で行なうよう対応した。

Ver V3.30

<機能追加>

- WJ-ND400K 経由の9M全方位カメラ(WV-SFV481、WV-SFN480)に対応した。
- 全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションのライセンス登録による機能活性化を標準機能とした。(ライセンス未登録でも機能の使用が可能)

<改善項目>

- 複数レコーダー(レコーダー経由でのカメラ描画)が混在且つ、画面分割数に変化しない且つ、表示カメラの画面配置が特定のパターンに配置したシーケンスを実施している場合、カメラ映像が不正に割り込まれて表示される場合がある件について改善を図った。(V1.10 以降で発生)
- ライブシーケンスを起動・開始した場合、シーケンス時に映像が乱れる場合がある件について改善を図った。

Ver V3.20

<機能追加>

- 9M全方位カメラ(WV-SFN480,WV-SFV481)、WJ-NV300 経由の9M全方位カメラに対応した。
- コントラスト強調表示(RGB:0-255)モードを追加した。
- 描画方式にて「Direct2D モード: 描画カクツキを軽減して高速に描画」を追加した。
- ネットワークマイクの次項の機能改善を図った。・集音時音量補正(ネットワークマイク)として OFF/中/強を可能とした。・ノイズ低減機能追加(マイク設定パネルにノイズリダクション(High/Low/OFF)を追加した。・集音位置表示をライブ/再生中も常時表示できるモードを追加した。・ネットワークマイク対応した NV250 のライブ・再生を可能とした。

Ver V3.13

<改善項目>

- シーケンス実行中に全体が黒画となる件の改善を図った。
- 一部の S2 カメラシリーズ(WV-SFN310J、WV-SFN311、WV-SFV311、WV-SPN311、WV-SPN310V、WV-SPW611J、WV-SPW611LJ、WV-SPW310、WV-SPW631LJ、WV-SPW631LTJ)の V1.58 における Capability 応答不具合(カメラを認識しない不具合)に対応した。

Ver V3.10

<機能追加>

- 全方位マイク(WV-SMR10、SMR10N3)に対応した ND400 のライブ表示を可能とした。

<改善項目>

- シーケンスを行なっている場合、シーケンス実行中の一部の映像が表示されなくなる場合がある件の改善を図った。
- シーケンスを行なっている場合、映像表示画面全体が黒画となる場合がある件の改善を行なった。

Ver V3.02

<機能追加>

- 設定データをロードしようとする「サービスの停止に失敗しました・・・」のエラーメッセージが表示されロードが行えない件の改善を行った。

Ver V3.00

<機能追加>

- WJ-NV250 シリーズに対応した。
- 6シリーズの機種に対応した。(WV-SPN631,WV-SPN611,WV-SFV631LT)

Ver V2.20

<機能追加>

- WJ-NV300 シリーズへの対応を行った。
- WV-SFV631L,WV-SFV611L,WV-SFN631L,WV-SFN611L,WV-SFR631L,WV-SFR611L の4ストリーム、3メガ解像度、JPE G未対応解像度(1600*1200,400x300,160x120,160x90)への対応を行った。
- 運用画面(カメラ表示画面)によるPTZ操作を可能とした。

Ver V2.12

<機能追加>

- ND400ver3.x 以前を機器登録している状態で、ND400ver4.0x にバージョンアップ後、再読み込みすると、カメラ情報が削除されてしまう問題に対応した。

Ver V2.10

<機能追加>

- ハーフトーン(アンチエイリアシング)機能を追加し、画像を表示する際、ジャギーノイズ(斜線や曲線に現れやすい輪郭のギザギザ部分)の緩和を図った。(初期値は OFF です。)
- かくつき(揺らぎ吸収)のインターネットモード時の対応追加を図った。
- Windows8.1 をサポートOS対象に追加した。
- WV-SFV631L,WV-SFV611L,WV-SFN631L,WV-SFN611L に対応した。(一部制約事項あり)

Ver V2.00

- 初版

※ご注意

動作環境を「.NET Framework 2.0」から「.NET Framework 4.0」に変更した。

■setup.exe にてインストール時に、「.NET Framework 4.0」が PC にインストールされていない場合、「.NET Framework 4.0」のインストールが開始します。「.NET Framework 4.0」のインストール終了後、

OS の再起動を行ない引き続き自動的にアプリケーションのインストールが開始します。
※「.NET Framework 4.0」のライセンス条項が表示されるので内容を熟読した上で、了解した場合は
「.NET Framework 4.0」のインストール画面内の「同意する」にチェックを入れ「インストール」を押下してください。

ダウンロードファイルについて

asm20_512J.zip は WV-ASM20 のソフトウェアです。
本ファイルは zip 形式の圧縮ファイルになっています。
ダウンロード後、ファイルをダブルクリックし解凍してください。

解凍後は以下のファイルで構成されています。
[・1 SQLServer2005 ・2 ディスクレコーダー管理ソフトウェア ・Readme.txt]

※本ソフトウェアをバージョンアップする場合は、既にインストールされているものをアンインストールしてから行う必要があります。
なお、アンインストールを行うと設定データが削除されます。必ず設定データのバックアップを行ってからアンインストールを行ってください。
※設定データのバックアップ手順については、取扱説明書[設定編]の「設定データをセーブ／ロード／初期化／ログ初期化する[セーブ／ロード]」を参照してください。
※アンインストールおよびインストールの方法については、取扱説明書[設定編]の「インストール／アンインストール」を参照してください。